

安定ヨウ素剤事前配布説明会を開催しました！



保健師・薬剤師による問診



医師等の説明（動画の視聴）



安定ヨウ素剤の配布

11月29日～30日、青森県との共催により、東通原子力発電所から半径概ね5km圏内（PAZ：老部・白糠・小田野沢地区）にお住まいの方などを対象に、安定ヨウ素剤の事前配布説明会を開催しました。

東通原子力発電所で大規模な事故が発生し、避難の指示があった場合には、放射性ヨウ素による放射線被ばくを低減するため、安定ヨウ素剤の服用をお願いすることとなります。

このため、速やかに避難していただく必要があるPAZにお住まいの方などを対象とした説明会などにより、事前に安定ヨウ素剤をお渡しすることとしています（半径概ね5～30km圏内（UPZ）にお住まいの方などは、避難が必要となった場合に、避難経路の指定する場所で緊急的に配布します）。

今回の説明会では、56人の方（今回配布率1.5%、過去を含めた合計配布率42.3%）に安定ヨウ素剤をお配りしました。ご来場いただき、ありがとうございました。

なお、今回の説明会にご来場できなかった方には、郵送による配布を受け付けております。（今月号P26を参照）

今後も安定ヨウ素剤の配布率の向上を目指して、継続的・定期的に説明会等を開催しますのでご協力をお願いいたします。

＜問合せ先＞

東通村原子力対策課 ☎ 0175-33-2268

ホームページ「東通村と原子力」(<https://www.atom-higashidoori.jp/>)」



東通村予約型乗合タクシー（泊線）が運行開始



タクシーに設置されたカード



乗車する様子



お見送りをする畠中村長

12月1日、AIオンデマンド型の予約型乗合タクシーの運行が開始されました。

東通村では、地域の移動手段を確保するため、令和5年度から予約型タクシー（尻屋・尻労線）を運行してきました。今回、路線バス泊線の減便により空白となった時間帯に対し、予約アプリ等を活用した乗合タクシーを新たに運行開始しました。

最初の利用者となった上田屋地区の林さんは「バスの本数が減ったので利用しました。予約は少し大変だったけど、むつ市に行く際に時々使わせてもらいます」と話してくれました。

当日は畠中村長も駆けつけ、お見送りをしながら運行開始を祝いました。